

かわとはきもの博物館めぐり⑥

神奈川県企業博物館連絡会顧問 福原 一郎

クツのオーツカ資料館

都心より直通の地下鉄も通じる東急東横線の日吉駅からバスで約7分、大塚製靴横浜工場の1階にクツのオーツカ資料館がある。

1872年（明治5年）東京新橋に創業した大塚商店（現大塚製靴）が1992年創業満120年を記念して工場の新築と共に開設したものである。ガラス張りの明るい展示室には文明開化の頃からの日本の洋靴の歴史を物語る資料が実物とレプリカで展示され、歴代天皇をはじめ皇室に納めた靴の控え見本も保管されている。また、世界の珍しい民族靴のコレクションや、東アフリカ・タンザニアで発見された約400万年前の人類最古の足跡が革のレリーフで再現され壁面を飾っている。

展示室入口付近には4頭分の牛革を用い全長145cm、重量65kgの本物通りに縫製された左右揃ったジャンボシューズが展示され来館者に人気がある。

また、神奈川県企業博物館連絡会に加盟して相互に連携を図り一般にも公開している。小中学生の社会科見学なども受入れ企業文化と消費者への情報提供を行っている。

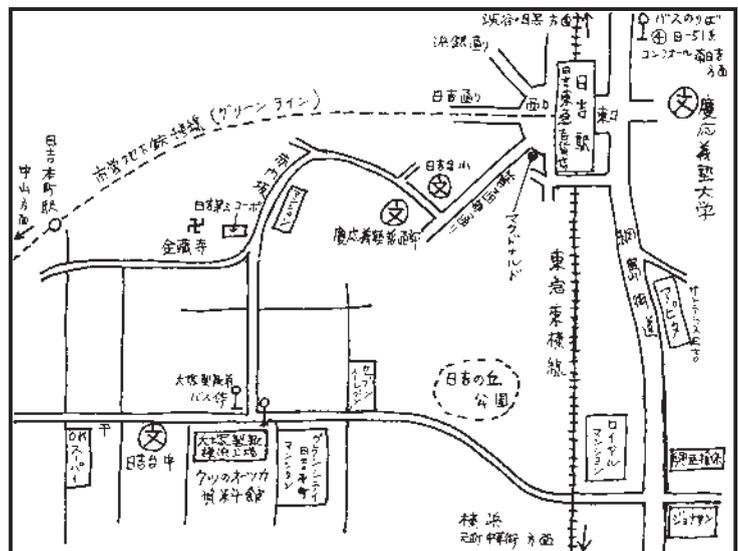
資料館界隈には住宅やマンションが立ち並び日吉駅の東口には慶応義塾大学があって若者が多く活気がある。西口には商店街が広がり駅ビルの日吉東急百貨店と共にショッピングにも便利なところである。

所在地・〒223-8577 横浜市港北区日吉本町4-8-1
大塚製靴横浜工場内
電話・045-561-2701
開館時間・午前10時～午後4時
休館日・土、日、祝日及び工場の休日
入館料・無料

交通

東急東横線・目黒線日吉駅下車、西口より徒歩15分。東口より東急バス④番乗場より「日-51系」コンフォール南日吉方面行で大塚製靴前下車。

横浜市営地下鉄4号線（グリーンライン）で日吉本町駅下車徒歩10分





大塚製靴横浜工場全景・1階にクツのオーツカ資料館がある。

明治初年の婦人靴
(1872年頃)



明治末の紳士靴
(1907年頃)



昭和初年の婦人靴
(1930年頃)



ガラス張りの明るい展示室には靴職人のマネキン人形とジャンボシューズが飾られ、製靴機械も保存されている。